

地域密着、身近な話題を体験取材!

まちかど

特派員だより

## 歴史を楽しみ、暮らしを育む 〜富士と浅間〜

大石地区  
井上肇さん



ゴールデンウィーク最終日、薄曇りの空の下、市内の人造ミニ富士山「富士塚(浅間塚)」を巡りにポタリングをしました。5年前の『広報あげお』上尾歴史散歩35「初山と浅間塚」の記事をガイドに、4つの塚をめぐる予定です。まずは、大谷地区戸崎の浅間塚に到着です。

次は、平方地区の小塚浅間塚。荒川左岸の崖上にあります。近くの河床から古墳時代の銅鏃が見つかっています。古墳の再利用でしょうか？小字名「おつか」が気にかかります。

浅間神社の登り口には、7月3日(日)に初山行事を行うことを知らせる手作りの案内板が立っていました。幼子の成長を見守るくらしの風景が感じられ、ほっこりした気持ちになりました。一带は、浅間塚の彼方に富士山を捉え、昔ながらの景観を残すビューポイントとして、関東富士見百景の一つに選定されています。

3つ目は、元々上町2丁目にあったものを移転した氷川神社の浅間塚です。最後は、浅間台・浅間塚です。上尾歴史散歩の記事どおり跡形はありませんが、近くに解説板が立っていることを発見しました。

これらの4つの浅間塚のある場所の小字名を調べてみると、小塚浅間塚以外は、いずれも「浅間」「浅間前」「浅間台」で、浅間塚の存在が名付けの基であることが分かります。

この理屈を通すならば、小塚浅間塚は、読み方を「こつか、おつか、おつか」と揺らぎながらも変化し、浅間様を祭った後も「塚」たかまり」が強く意識されていたのではなにかと妄想しました。

今から約200年前から一昔前まで、田畑を耕す鍬先の彼方に霊峰富士を崇め、手にした鍬で塚を盛り、浅間神を祭る暮らしを立てた人々の息吹を強く感じた一日でした。

長い歴史と文化の中で幾重にも彩られた上尾らしい景色を、明日をつくる上尾っ子の原風景として持続させるまちづくりがきっとあるように思います。

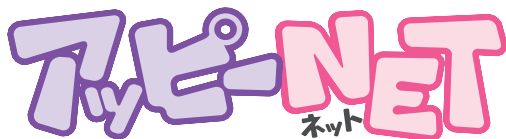


市指定有形民俗文化財「戸崎の浅間塚」



戸崎浅間神社の初山行事の案内板

## 市民の情報交流スポット



広報広聴課 ☎775-4918・☎776-8873

### アッピーNET掲載団体募集

アッピーNETは市民の皆さんの交流の場として、催しなどへの参加者募集「おいでください」と、各団体のサークル会員募集「いきいきサークル」を掲載しています。観客を増やしたい・会員数を増やしたい団体は気軽に申し込んでください。申し込み方法など、詳しくは市ホームページをご覧ください。



### おいでください

- ノイエ&SnowWhite合同演奏会 7月24日(日)14:00~16:00、響の森桶川市民ホール 定650人 費800円 当日 下☎776-1504(21:00まで) **ひと言!** 混声から子どものコーラスまでどうぞお楽しみください。
- 鈴虫!無料!差し上げます! 7月31日(日)10:00~12:00、文化センター・8月7日(日)10:00~12:00、富士見小学校 当日 渡邊☎090-2178-0626 **ひと言!** 鈴虫を差し上げます。虫の声をお楽しみください!

### いきいきサークル

- バランスボールサークルfanta 毎月1~2回(土)10:00~12:00、原市民館 ☎1回1,000円 田幡☎fanta.cocoa.ball@gmail.com **ひと言!** 肩凝り腰痛の解消に!一緒にリフレッシュしましょう。
- レインボーキッズ 毎月2~3回(日)12:00~15:00、大石公民館 ☎小学2~6年生 費1回500円(入会金1,500円)スポーツ保険含む 山澤☎090-4759-5808 **ひと言!** 楽しくバドミントンを始めてみませんか!
- 上尾新音楽の会合唱団 毎月2回(土)14:00~16:00、コミュニティセンター

- 費月額2,000円(入会金1,000円) 野宮☎080-4298-0714 **ひと言!** 初心者大歓迎! オペラの合唱などを一緒に歌いましょう。
- 卓球サークル金曜会 毎週(金)12:00~15:00、市民体育館 費月額1,200円(入会金1,000円) 白下☎090-2227-4260(9:00~18:00) **ひと言!** 皆で楽しく体力増強をしましょう。初心者、女性大歓迎。
- 丸山公園絵画会(アートベル絵画会) 毎月第2・4(金)13:00~16:00、自然学習館 費月額5,000円(入会金2,000円) 栗田☎726-0758 **ひと言!** 小学生~大人受験生OK。楽しむ事で成長有磨けば光る。

# スポットライト

～人・仲間～



こもだ 菫田

けいこ 恵子さん  
(原市在住)

SPOT LIGHT  
The life of a great person

自らを「笑顔とありがとうの伝道師」とう笑顔で話すのは「笑い文字普及協会」認定講師の菫田恵子さんです。

菫田さんは、笑い文字の書き方の講師を務める他、パソコン教室のインストラクターや、タブレット端末を活用した脳トレ講座の講師など多彩な顔を持っています。その原動力は「好奇心を大切にし、新しいことにチャレンジする気持ち」と話します。「興味を持つたら、まずやってみる。やってみたら次は、一生懸命やってみる」一生懸命やってみると、次から次へと新しい発見があり、好奇心がさらに広がっていくそうです。

笑い文字との出会いは、その好奇心がきっかけで広がった脳トレ講師の仲間から。持ち前の好奇心を発揮し、気付けば筆を手にしていました。

笑い文字とは、満面の笑顔の筆文字をいい「書いて半分、渡して完成」とのことです。菫田さんは、「ありがとう」と自ら書いたポストカードを常に持ち歩き、街で出会った親切にしてくれた人、お店で丁寧な接客をしてくれた人などに渡すよ



笑い文字で「ありがとう」と書く菫田さん

## 笑顔とありがとうの伝道師

### 多彩な顔を持つ「笑い文字普及協会」講師



うに心掛けています。「書いた人も、もらった人もその瞬間に自然と笑顔になります。練習でもなんでも書いて渡す。すると、ありがとうが返ってくる。ありがとうが返ってくると、自分もうれしいし、その家族や周りの人もうれしい」と渡すことから笑顔とありがとうの循環が始まるそうです。その循環を広めていきたいとの思いから、新たな顔として選んだのが笑い文字の講師でした。

近年、マスクで表情が見えなかったり、直接会って会話することができなかつたりと、コミュニケーションの形が変わってきています。笑い文字を手渡すことは、人の温もりが感じられる新たなコミュニケーションツールとなるのではないかと確かな手応えがあるそうです。

「ありがとうを渡すために、ありがとうを探してしまいます。気が付くと、人の欠点に目がいかなくなりました。当たり前前と比べていることに素直に感謝ができるようになりまし」そう語る、菫田さんの顔は、笑い文字を体現した柔らかく優しい表情に映りました。たくさんの人に、笑顔とありがとうの輪を広げられる「笑顔とありがとうの伝道師」の今後のさらなる活躍に期待します。

## 読者の声

「クイズ アッピーを探そう！」(2ページ参照)で寄せられた『広報あげお』への感想・意見を紹介します。今月は6月号です。

⇒ 広報広聴課 ☎775-4918・☎776-8873 ※内容は一部要約しています。



### あげお観光情報 2022-2023市観光協会 推奨料理が決定！

- 市観光協会推奨料理が掲載されていましたが、一つも食べたことがありませんでした。近いうちに食べに行こうと思います。(30代)
- 人気のラーメン屋さんも選ばれていました。市観光協会推奨料理決定したことうれしかったです。(40代)

飲食で上尾を盛り上げるため、今年度から始まりました。ぜひ、ご賞味ください。



### イチ面 2022上尾シティハーフマラソン

- ことしはシティハーフマラソンがあるとのことで今から楽しみです。(50代)
- 久々のシティハーフマラソン開催です。しっかりと準備をし、完走を目指します。(30代)

上尾シティハーフマラソンは、3年ぶりの開催です。応援する際は、新型コロナウイルスの感染対策をお願いします。



『広報あげお』は、読者の皆さんの感想を参考にし、より良い誌面作りを目指しています。これからも皆さんの感想をお寄せください。